

## [2001]九州大学情報基盤センター一年報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470690>

---

出版情報：九州大学情報基盤センター一年報. 1, 2001-10. Computing and Communications Center,  
Kyushu University

バージョン：

権利関係：

# 九州大学情報基盤センター

## 研究部研究業績<sup>1</sup>

(2000年4月～2000年12月)

### 論文

1. 渡部 善隆, 中尾 充宏, 山本 野人, 西田 孝明: “Rayleigh-Bénard 対流の定常解に対する精度保証付き数値計算,” 短期共同研究・精度保証付き数値計算法とその周辺, 京都大学数理解析研究所講究録, Vol. 1147, pp. 132-136, 平成 12 年 4 月.
2. 田畑 義之: “ドイツ語授業におけるビデオの活用法,” 独仏文学研究, 50 号, pp. 131-137, 2000 年 5 月.
3. Murao, M., Arikawa, M. and Okamura, K.: “Networked Augmented Spatial Hypermedia Systems on Internet,” in *Proc. IFIP TC2 WG2.6 15th Working Conference on Visual Database Systems*, pp. 239-253, 平成 12 年 5 月.
4. Tabata, Y.: “Computereinsatz im Unterricht und zum Selbststudium,” *Asiatische Germanistentagung in Fukuoka 1999 Dokumentation*, pp. 886-894, June 2000.
5. 田畑 義之: “ドイツ語初級クラスにおける「言語+文化」教育,” 言語文化論究, No. 12, pp. 127-136, 2000 年 8 月.
6. Itoh, E., Kawano, T. and Okada, Y.: “Consistency Mechanism for Cooperative Work in Distributed 3D Virtual Spaces,” in *Proc. CD-ROM of SSGRR2000*, August 2000.
7. Taguchi, T., Koga, Y. and Hirokawa, S.: “Integration of Search Sites of the World Wide Web,” in *Proc. International Forum cum Conference on Information Technology and Communication*, Vol. 2, pp. 25-32, August 2000.
8. Kimura, K., Amano, H. and Makinouchi, A.: “Dynamic Performance Optimization Mechanism for Parallel Object-Oriented Database Programming Languages,” in *Proc. IDEAS 2000: Int. Database Engineering and Applications Symp.*, pp. 405-409, September 2000.

---

<sup>1</sup>対象は、「計算機科学研究報告第 17 号」に収録した研究業績の以後、9ヵ月間に公表されたものとしております。

9. Nanri, T., Watanabe, Y., Sato, H. and Shimasaki, M.: "Preliminary Investigation of Distributed Shared Memory System on a Cluster of High Performance Clusters," in *Proc. European Congress on Computational Methods in Applied Sciences and Engineering*, Sep. 2000
10. 大森 幹之, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: スケーラビリティを考慮した IP マルチキャストアーキテクチャの設計, インターネットコンファレンス 2000 論文集, pp. 75-83, 平成 12 年 11 月.
11. Okada, Y., Itoh, E. and Hirokawa, S.: "IntelligentBox: Its Aspects as a Rapid Construction System for Interactive 3D Games," in *Proc. of First International Conference on Intelligent Games and Simulation (GAME-ON2000)*, SCS Publication, pp. 22-26, November 2000.
12. Hirokawa, S., Nishino, K. and Nagano, D.: "Navigation Script for the World Wide Web," in *Proc. the 8th International Conference on Computers in Education/International Conference on Computer-Assisted Instruction 2000*, pp. 800-803, November 2000.
13. Ikeda, D. and Hirokawa, S.: "Extracting Positive and Negative Keywords for Web Communities," in *Proc. the 3rd International Conference on Discovery Science*, Springer LNCS 1967, pp. 299-303, December 2000.
14. Hirokawa, S., Komori, Y. and Nagayama, M.: "An Application of Simply Typed  $\lambda$ -Calculus to Relevance Logic P-W," *Journal of Symbolic Logic*, Vol. 65, No. 4., pp. 1841-1849, December 2000.
15. Baba, K., Kameyama, Y. and Hirokawa, S.: "Combinatory Logic and Lambda-Calculus for Classical Logic," *Bulletin of Informatics and Cybernetics*, Vol. 32, No. 2, pp. 105-122, December 2000.

## 講演論文

1. 井上 晋太郎, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: "ATM over IP の実現と性能評価," 電子情報通信学会 技術研究報告 (情報ネットワーク研究会), Vol. 100, No. 410, pp. 45-51, 平成 12 年 11 月.
2. 岡村 耕二, 平原 正樹, 堀 良彰, 池永 全志, 荒木 啓二郎: "九州ギガポッププロジェクトの概要," 電子情報通信学会 技術研究報告 (情報ネットワーク研究会), Vol. 100 No. 409, pp. 9-16, 平成 12 年 11 月.

3. 多川 孝央, 岡村 耕二, 廣川 佐千男: “九州大学における教育用システムの現状と課題,” 平成 12 年度情報処理教育研究集会講演論文集, pp. 243–246, 平成 12 年 12 月.
4. 大森 幹之, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: “スケーラビリティを考慮したマルチキャスト経路制御プロトコルの提案,” 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO'2000) シンポジウム論文集, pp. 229–234, 平成 12 年 6 月.
5. 園田 雅崇, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: “汎用性のある信頼性マルチキャストプロトコルの実現に関する研究,” 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO'2000) シンポジウム論文集, pp. 223–228, 平成 12 年 6 月.
6. 武井 健太郎, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: “インターネット上のマルチメディアセッションに関するシグナリングプロトコルの相互接続に関する研究,” 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO'2000) シンポジウム論文集, pp. 493–498, 平成 12 年 6 月.
7. 吉村 康彦, 宮島 智史, 岡村 耕二, 荒木 啓二郎: “定点観測用カメラによるパノラマ画像の応用とインターネット上での放送システム,” 情報処理学会 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO'2000) シンポジウム論文集, pp. 559–564, 平成 12 年 6 月.
8. 渡部 善隆, 山本 野人, 中尾 充宏: “楕円型逆固有値問題の精度保証付き数値計算,” 第 4 回環瀬戸内応用数理研究部会シンポジウム講演プログラム・要旨集, pp. 64–65, 武雄センチュリーホテル, 佐賀県武雄市, 平成 12 年 6 月.
9. 田口 剛史, 古賀 康則, 廣川 佐千男: “検索サイトの統合システム,” 第 14 回人工知能学会全国大会, 平成 12 年 7 月.
10. Tatsuta, M. and Hirokawa, S.: “Long D-normal Form Yields Uniqueness of Proofs,” Logic Colloquium 2000, July 2000.
11. 池田 大輔, 廣川 佐千男: “リンク情報を使ったクラスタリングとキーワード抽出に関する研究,” 発見科学 A5 班平成 12 年度第一回研究会講演要旨集, pp. 33–41, 平成 12 年 8 月.
12. 田口 剛史, 古賀 康則, 廣川 佐千男: “検索機能付きサイトの統合システム,” 平成 12 年度電気関係学会九州支部連合大会, pp. 500, 平成 12 年 9 月.
13. 廣川 佐千男, 西野 謙吾, 長野 大介: “インターネット・ナビゲーションのための言語の設計と実装,” 平成 12 年度電気関係学会九州支部

連合大会, pp. 495, 平成 12 年 9 月.

14. 龍田 真, 廣川 佐千男: “長D正規形と証明図の唯一性”, 記号論理と情報科学研究集会, 平成 12 年 9 月.
15. Baba, K., Hirokawa, S., Kashima, R., Komori, Y. and Takeuti, I.: “Case Calculus for Classical Logic,” 記号論理と情報科学研究集会, 平成 12 年 9 月.
16. Watanabe, Y., Yamamoto, N., and Nakao, M. T.: “Verified Numerical Computation for an Inverse Elliptic Eigenvalue Problem,” 9th GAMM-IMACS International Symposium on Scientific Computing, Computer Arithmetic, and Validated Numerics(SCAN 2000) jointly International Conference on Interval Methods in Science and Engineering, Karlsruhe, Germany, September, 2000.
17. 廣川 佐千男, 池田 大輔: “リンク行列による Web Graph の解析と解釈,” 平成 12 年度第 2 回発見科学 A04 班 A05 班合同班会議, pp. 142-149, 平成 12 年 10 月.
18. 渡部 善隆, 山本 野人, 中尾 充宏: “楕円型逆固有値問題におけるポテンシャル関数の精度保証付き再構成について,” 日本応用数理学会 2000 年度年会講演予稿集, pp. 249,251, 東京工業大学, 平成 12 年 10 月.
19. 岡田 義広, 伊東 栄典, 笠原 義晃, 池田 大輔, 廣川 佐千男, 赤石 美奈, 田中 譲: “3次元分散共有仮想空間を媒介とする3次元マルチメディアデータの交換・流通環境,” 電子情報通信学会技術研究報告 IN2000-110~117, Vol. 100, No. 410, pp. 1-7, November 2000.
20. 渡部 善隆, 山本 野人, 中尾 充宏: “楕円型逆固有値問題の精度保証付き逆解析,” 第 5 回情報・統計科学シンポジウム, 九州大学国際ホール, 平成 12 年 12 月.

## その他

1. 廣川 佐千男, 池田 大輔, 田口 剛史: “リンク情報からの知識網構成,” 森下 真一, 宮野 悟 (編), bit 別冊 発見科学とデータマイニング, 共立出版, pp. 272-281 (第 27 章), 平成 12 年 5 月.
2. 渡部 善隆, 中尾 充宏: “精度保証付きシミュレーション [4] 一偏微分方程式の精度保証一,” シミュレーション, Vol. 19, No. 3, pp. 208-215, 平成 12 年 9 月.

3. 天野 浩文: “九州大学情報基盤センターにおける GP7000F の運用と利用状況について,” サイエンティフィック・システム研究会科学技術計算分科会, 平成 12 年 11 月.

||